

8 地域で受けつがれてきたもの

わたしたちが住んでいる登別市では、毎年8月になると「地獄まつり」が行われます。わたしたちは地獄まつりの写真を見ながら、思ったことや気がついたことなどを発表しました。



「多くのお客さんやおどったり、見にきたりしてとてもにぎやかだね。」
「毎年約5万人ものお客さんが来ているそうだよ。」
「ぼくの友だちには、おどりに参加している人もいるよ。」
「どうしてこんなにたくさんのお客さんがおとすれるのかな。」
「地獄まつりはどのようにして続いているのかな。」

わたしたちは、地獄まつりのことを調べてみることにしました。

1. わたしたちのまちのまつり (1) 地獄まつりについて調べよう①

地獄まつりはどのように始まったのだろう

わたしたちは、地獄まつりについて、登別国際観光コンベンション協会の方にお話を聞いてみました。



国際観光コンベンション協会の人の話

登別温泉にもっと多くのお客さんが来てくれるように新しいイベントを開きたいと話し合われ、第1回目の地獄まつりが開かれたのは、1964(昭和39)年のことです。3日間で1万5千人のお客さんが来たそうです。

現在では、北海道を代表する夏祭りとして全国にも知られ、毎回5万人以上の方がおとすれるお祭りに成長しました。

お祭りを続けることができたのは、何か月も前から準備をしてくれる多くの市民のみなさんの熱い思いがあつてのことと感謝しています。

- 1949(昭和24)年…登別温泉をふくむ地域が「支笏洞爺国立公園」に指定される。
- 1951(昭和26)年…地獄まつりのもとになる「温泉祭り」が開かれる。
- 1964(昭和39)年…第1回目の「登別地獄まつり」が開かれる。
- 1976(昭和51)年…現在も使われている「鬼みこし」が初めて登場する。
- 1984(昭和59)年…「音と光によるレーザーショー」が初めて開かれる。
- 1990(平成2)年…全国から鬼に関連したものを集めた「鬼サミット」が開かれる。
- 1993(平成5)年…「えんま大王からくり山車」が登場する。
- 1994(平成6)年…「えんま大王前結婚式」が初めて開かれる。
- 2013(平成25)年…半世紀(第50回)を記念し、まつりの期間が3日間にもどされる。
- 2014(平成26)年…アニメ番組と協力した取組を行い、全国からファンが集まる。

📍 地獄まつりにかかわるできごと

(2) 地獄まつりについて調べよう②

地獄まつりはどのように続いてきたのだろう

次に、わたしたちは地獄まつりのおどりやみこしに参加したことがある市民の方にお話を聞いてみました。



私は「鬼おどり」や「鬼みこし」によく参加しています。同じ職場の人たちと声をかけ合っていっしょに参加しているので、毎年地獄まつりの時期が近づいてくると、とても楽しみです。

「鬼おどり」も「鬼みこし」もたくさんの観光客のみなさんが楽しそうに見てくれるので、私たちも楽しく参加しています。「鬼みこし」はかなり重いので、かつぐのはとても大変です。でも、すぐ側で見ているお客さんが大きな声でかけ声をかけてくれるので、とてもうれしくなりますよ。



市内には、地獄まつりに参加している小学校や中学校もあるね。



いろいろな人たちが協力して、おまつりをもり上げていくんだね。

地獄まつりに参加する小学生や中学生



④ 登別小学校オニッコマーチングバンド



④ 登別中学校 熊舞

わたしたちは、いただいたり集めたりした資料を使って、地獄まつりの内容について調べてみました。



鬼みこしあばねりこみ

重さが1トンもある「鬼みこし」は、地獄まつりの名物の一つです。

今のみこしは、第13回のおまつりから使われているものです。ふだんはJR登別駅前に置かれています。



鬼おどり大群舞

第1回から行われている「鬼おどり」は、温泉の「ゆげ」や鬼の「つの」など、登別温泉を連想させるものを表したおぼえやすいふりつけで、初めて見るお客さんも楽しく参加するそうです。



えんま大王からくり山車

第30回から登場した「からくり山車」は、大きな音とともに目が光ったり、うでをふり上げたりするしかけです。おまつりが終わると「えんま堂」に置かれています。



地獄まつりは、たくさんのお客さんに来てもらえるように、いろいろな工夫をしながら続けてきたんだね。



地獄まつりのほかにも、古くから伝わる行事や建物なども調べてみたいね。

2. まちに伝わる昔

地域の古い建物や記念碑、行事などを調べてみましょう。調べたことは、パネルにしてけいじ板にはりましょう。

鷺別地区

鷺別神社の手洗い場に置かれたクジラの骨

鷺別神社は鷺別の浜にあがったクジラを売ったお金で建てられたといわれています。

鷺別小学校から移された奉安殿(鷺別神社)

鷺別子ども獅子舞保存会

鷺別公民館

鷺別中学校 鷺別小学校

国道36号

鷺別漁港

鷺別岬

太平洋

登別川

銀のしすく記念館

バスターミナル

温泉支所

クマ牧場

登別小学校

登別中学校

伏古別川

マリンパーク

婦人センター

国道36号

北海道コンクリート

フンペ山

登別漁港

太平洋

登別地区

地獄まつり/登別市

地獄谷

泉源公園

第一滝本館

ロープウェイ

クマ牧場

おんせん地区

登別温泉地区

登別川

銀のしすく記念館

バスターミナル

温泉支所

クマ牧場

おんせん地区

登別小学校

登別中学校

伏古別川

マリンパーク

婦人センター

国道36号

知里真志保の碑

登別駅

北海道コンクリート

フンペ山

登別漁港

太平洋

昭和10年に改築された登別駅には、倶多楽火山から噴き出してきた「登別軟石」が石材として使われています。

パネルの作り方

- ①自分たちでさつえいしたり、市のパンフレットなどから切りぬいたりした写真を大きな紙にはる。
- ②調べてきたことをまとめて、書きこむ。
- ③写真の場所がどこなのか、地図をつけるとよいでしょう。



幌別地区

昭和33年、社宅がならぶ風景(富士町)。左奥の区画には現在市民会館が建っています。



幌別西小学校の方向から幌別駅の方向を見た写真



馬頭観世音の石碑
 北海道の開拓に馬はかせないもので、開拓の苦勞をともにした馬をこうしてまつたのでしょう。
 この石碑にも、登別軟石が使われています。



現在は、刈田神社の大祭の日に幌別地区をまわる鉾山獅子舞